

目標達成計画

作成日: 令和6年 3月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ご利用者、ご家族の意向が聞き取れていない為、計画書に反映できていない。定期的なアセスメントの更新が至っていない。	グループホームサービス計画書作成の際にアセスメントシート更新行い、ご家族とも面談行う。	アセスメントシートの更新(最低、半年に1回)計画書更新月前に、ご家族、ご利用者と面談行う(面談できない際は、電話対応)。	1ヶ月
2	35	毎月実施している防災訓練に地域と連携できていない。地域住民の理解も有るか分からない状態。	地域住民の協力を得て防災・防犯体制を強固な物にする。	防災・防犯訓練の際に自治会の回覧版にてお知らせしていく。近隣住民には、直接伺い、施設認知を図る。	6ヶ月
3	36	共同トイレ内にご利用者の交換用のオムツ類が名前を書いて保管されている。廊下に当日の支援行う、ご利用者の名前が書いてある。	プライバシーの観点をスタッフで理解し利用される方へ不快な気持ちにさせないよう配慮する。	共有スペースに物品を置く際は、イニシャルで記載する。当日の支援については、スタッフしか見えない場所に記載するようにする。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月